

## 1 事業概要、目的等

本町議会へのタブレット導入に向け、既に本格的に導入されている日南町を視察し、運用状況についてお聞きした。

本議会においても議会改革（事務改善等）の推進を図るうえでもタブレット導入に向け関係課が連携して進めたい。

## 2 経過

視察期日：平成 30 年 6 月 26 日（火）

視察参加者：山口副町長、（総務課）住吉課長補佐、鈴木係長、  
（企画情報課）林原課長補佐、西本主任、（議会事務局）太田局長

### 日南町の状況

日南町は、10 年前（H15.1）から例規集を電子化したことに伴い、全議員に公用パソコンとプリンターを貸与。H26 年 5 月にタブレットの運用を開始し、H30 年 3 月にタブレットをバージョンアップ（更新）し、本格的に運用を開始された。

10 年以上前からパソコンを使用しておられるので、スムーズに移行できた理由の一つであるが、主なポイントは、「議会改革」（意識改革）を目標に全議員が「情報公開」について共通理解の上、アカウントビリティー（説明責任）の精神で（町民と情報を共有している意識）タブレットを使いこなしておられた。

### ①議会改革（徹底して開かれた議会（行政）を目指して）

- ・本会議の生中継、録画放送の開始（H16.9）
- ・本会議議案の町HPへの公開（議員配布と同時）（H23.9～）
- ・委員会（議運を除く）のテレビ中継等々
- ・町HPに本会議議事録、採決結果、一般質問要旨、日程を公開（H20.1～）  
⇒本会議の3日前には各議員に議案等を配布され、同時にHPで公開。

### ②タブレット端末を導入によるメリット

- ・ペーパーレス化（H26.4～）
- ・事務処理の簡素化（事務改善）タブレットを運用する事で、修正（差替え）等がスピーディーかつ容易  
⇒更新後は、クラウド方のシステムで一元管理  
⇒ただし、予算・決算の説明資料等については、電子データとペーパーの両方で対応しておられた。

### ③各議員の質の向上が図られる。

- ・非公開すべき事項の判断力

### 3 今後の予定

タブレットの本格的な導入・運用を目指して、導入時期やインフラ整備等に関係課で協議連携して進めます。また、導入時期については、執行部と各議員への貸与を同時に行う事が望ましい。

#### 【議会としては】

- ① 10月中に町内で事前研修の実施。
- ② 11月、現地（日南町）視察を計画  
（更にタブレット導入への理解を深めます。）

### 4 予算措置（日南町の例）

日南町は、一般財源で実施。

⇒初期導入経費（タブレット 18 台=1,860 千円、システム 340 千円）

⇒運用経費（システム使用料 389 千円 1GB ⇒10GB 追加 583 千円/（年額））

### 5 その他

写真

日南町視察（平成 30 年 6 月 26 日）



日南町長歓迎の挨拶の様子